

平成27年度 行政評価 施策カルテ

施策名	8 高校, 高等教育の充実
-----	---------------

施策主管課	教育企画課	総合計画記載頁	113ページ
-------	-------	---------	--------

1 施策の位置付け

政策の柱	II 市民の学ぶ意欲と豊かなところを育むために	政策名 (基本施策名)	9 信頼される学校教育を推進する	政策の達成目標 (基本施策目標)	信頼される学校教育が推進され、児童生徒が、充実した学校生活を送っています。
------	-------------------------	----------------	------------------	---------------------	---------------------------------------

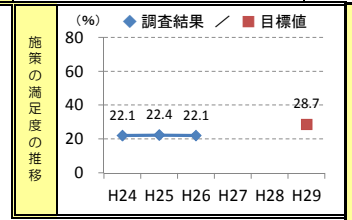
2 施策の取組状況

施策目標	市民が自己実現を図るために必要な、高度で専門的な学習機会や場が充実しています。
------	---

① 施策指標	指標名(単位)		H24	H25	H26	H27	H28	H29 (目標年)	評価	② 市民意識調査結果	指標名(単位)		H24 (現状値)	H25	H26	H27	H28	H29	評価			
	指標1	市内8大学の公開講座数(講座)	単年度目標値	75	78	81	84	87			90	A	指標3	施策の満足度(%)		調査結果	22.1%	22.4%		22.1%		
	現状値	73講座	実績値	73	94	84				目標値(H29)	28.7%			前年度からの増減		0.3%	-0.3%					
	目標値(H29)	90講座	単年度の達成度	97.3%	120.5%	103.7%				③ 主要な構成事業の進捗状況 (主要な構成事業の個別の進捗状況は、「3 施策を構成する事業の状況」を参照)									B			
指標2	奨学金貸付基準を満たす希望者のうち貸与を受けることができたものの割合(%)	単年度目標値	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	A	【参考】中核市等との水準比較	奨学金貸付者数(人)/10万人 ※ 貸与型分(給付型は除く) ※ H26.3.31時点		中核市平均	35	32	-						
	現状値	100%	実績値	100.0%	100.0%	100.0%						実績値	93	97	-							
	目標値(H29)	100%	単年度の達成度	100.0%	100.0%	100.0%						中核市での本市の順位	1位/29市中	1位/27市中	-							
	単年度目標値										奨学金貸付額(千円)/10万人 ※ 貸与型分(給付型は除く) ※ H26.3.31時点		中核市平均	12,144	9,642	-						
	現状値		実績値								実績値	43,359	47,032	-								
	目標値(H29)		単年度の達成度								中核市での本市の順位	1位/29市中	1位/27市中	-								

※『①施策指標』の単年度の達成度の計算について

★ 通増型の指標(目標値が基準値より増加することが望ましいもの)	$\frac{\text{実績値}}{\text{目標値}} \times 100 (\%)$
★ 通減型の指標(目標値が基準値より減少することが望ましいもの)	$\frac{\text{目標値}}{\text{実績値}} \times 100 (\%)$



① 施策指標	A: 達成度90%超 [33点]	B: 達成度70%~90% [25点]	C: 達成度70%未満 [15点]
② 市民意識調査結果(満足度)	A: 前年度より向上 (+5pt超) [33点]	B: 前年度同水準 (±5pt以内) [25点]	C: 前年度より低下 (-5pt超) [15点]
③ 主要な構成事業の進捗状況	A: 計画以上(主要な構成事業の2割超が計画以上) [33点]	B: 計画どおり(主要な構成事業の8割超が計画どおり) [25点]	C: 計画より遅れ(主要な構成事業の2割超が計画より遅れ) [15点]

取組内容と成果・成果の要因、進捗の状況	総合評価	順調:(A評価が2つ以上(C評価がある場合を除く。)) [90点以上]	概ね順調:(主にB評価が2つ以上 [65点以上90点未満])	やや遅れている:(C評価が2つ以上 [65点未満])
---------------------	------	-------------------------------------	--------------------------------	----------------------------

施策を取り巻く環境等	【国】(公開講座) 各大学等における教育資源を活用し、社会人の学び直し(リカレント)ニーズに対応した教育プログラムを支援している。 (奨学金) [平成22年度]公立高等学校の授業料無償化及び私立高校の学費負担軽減を図る就学支援金などの施策を実施した。 [平成26年度]これまでの制度を見直し、一定の収入額未満の世帯に就学支援金を支給する制度に改め、私立高校に通う低所得層には支援金を加算した。 授業料以外の教育費の支援として、低所得層向けに、高校生等奨学金給付金制度を創設した。 学生の地方定住を促進するため、返還の必要のない奨学金の創設を地方に促している。	市民満足度	・「公開講座」や「奨学金貸付事業」の継続的な取組により、一定程度の評価が得られると考えられる。	総合評価	83点
施策指標	(公開講座)市内8大学における公開講座の実施等により市民の学習機会・場の充実が図られている。 (奨学金)奨学金貸付事業の実施により、貸付を必要としている者に対する修学機会の確保が図られている。				概ね順調

3 施策を構成する事業の状況

※凡例 ○:「総合計画の戦略プロジェクト・主要事業」対象、★:「③ 主要な構成事業の進捗状況」対象(最大5事業選択)

No.	事業名	戦略P・ 主要事業 ※	事業が属する総合計画の 構成事業名	事業内容		事業の 進捗状況	H26 事業費 (千円)	開始年度	日本一 施策 事業	施策目標を達成するための取組方針
				対象者・物(誰・何に)	取組(何を)					
1	宇都宮大学教育学部連携事業	★	高校・高等教育機関、企業との連携・活用事業	・市内小中学校教員 ・教育学部学生 ・市職員 ・宇都宮大学教員	・連携協議会の開催 ・分科会の開催	計画どおり	0	H18		今後も宇都宮大学教育学部との連携事業を継続し、理論と実践を統合した研究を重ね人間力向上を推進していく。
2	市民大学運営協議会交付金	★	各種講座・事業の充実	市民大学運営協議会	事業の経費に対する補助金の交付	計画どおり	2,114	H5		第2次宇都宮市地域教育推進計画に掲げた「人づくり」「絆づくり」「地域づくり」に基づき、「生涯学習センター主催講座」や「人材かがやきセンター主催講座」との差別化を図り、これまで同様、高等教育機関との連携により高度で専門的な学習ニーズに応えるとともに、本市の生涯学習事業の中で唯一の有料講座として、心豊かに市民生活を送るための教養講座や、郷土愛を育む地域の文化・歴史講座など、市民の知的好奇心を満ちし、生きがいや精神的な豊かさなど市民生活に潤いを与える学習機会の提供に重点的に取り組んでいく。
3	奨学金貸付事業	★	・奨学金貸付制度の充実 ・入学一時金貸付制度の充実	・経済的理由により、高校・大学等への修学が困難な者 ・高校・大学等へ入学する予定の者の保護者	・奨学金の貸付 ・入学一時金の貸付	計画どおり	214,380	・S43 ・H19	先駆的	奨学金を必要としている者が貸付を受けられるよう制度周知や収納対策の強化に努めるとともに、教育費の負担軽減、若年層の定住促進を図るため、新たに創設した返還免除型育英修学資金貸付制度について、選考方法の検討・募集など具体的な運用に取り組んでいく。

4 今後の施策の取組方針

今後の方向性	
<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆(公開講座) より高度かつ専門的な学習機会や場の充実を図るため、市民ニーズに合わせてリカレント教育や公開講座の開催を推進していく必要がある。 ◆(奨学金) 既存制度について、基準を満たした希望者全員に貸付を行うとともに、本市で活躍する人材確保、雇用状態や経済的理由により返還出来ない者を減らすための方策を検討するなど引き続き修学機会の確保を図っていく必要がある。 	<p>方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> 〈施策全般〉 ◆(公開講座)市内8大学等と連携しながら公開講座の充実を図る。 ◆(奨学金)積極的なPRの実施や平成26年度に創設した返還免除型育英修学資金制度の適切な運用、さらには必要に応じた制度の見直しを行いながら、高度かつ専門的な学習機会や場の充実を図っていく。 〈主要事業〉 〈その他個別事業〉